

「1」

プロローグ

（マイク正面、通常位置）

1
みこの

かんぱうい！

（ビールを飲む音）

2
みこの

んっ、んっ、ん

3
みこの

はあり、おいしい。それにしても、正直君が来てくれるとは思わなかったよ。

4
みこの

私、
てっきり嫌われてるんだろうなって
思ってた

5
みこの

だってそうでしょ？
突然別れを切り出して、
さっさとどっかに行っちゃってさ。

6
みこの

それから連絡もつかないように
してたんだから、
私の事なんて嫌いになって当然だよ

7
みこの

え？怒ってないの？
…ふーん。
やっぱり優しいんだね、君って

8
みこの

ねえ、隣、いいかな…？
うん、座るね

（聴き手の右側に座る）

（位置…右耳10cm）

9
みこの

よいしょ…：つと

1
0
みこの

ふふ、こうやってくつついてると、
昔付き合ってた時のことを思い出すねえ

1
1
みこの

金曜の夜は仕事帰りにいつも飲んで、
お互いの愚痴を言い合って…：

1
2
みこの

丁度こういう個室だとき、
店員さんがいない時を見計らって
私が君にキスするの。

1
3
みこの

君はいつも嫌がってたけど、
それも…：その、
まんざらでは…：なかったよね？

1
4
みこの

…：あのね

1
5
みこの

怒ってない、って
言われたからじゃないんだけど…：

1
6
みこの

それに、
今更都合が良すぎるんじゃないって
思われるのもわかるんだけど…：

1
7
みこの

あのねっ、私たち、
もう一度やり直せないかなあ…：？

1
8
みこの

…：え？今は他の人が…：いる？

1
9
みこの

あああ！そっかそっか！
そうだよね、うん。

2
0
みこの

君は可愛いし、
昔から私みたいなふたなりにモテたもん。
彼氏……いないわけ、ないよね……

2
1
みこの

ごめんね？
本当は

こんなこと言うつもりじゃなかったのに、
久しぶりに会ってみたら、
やっぱり我慢できなくて

2
2
みこの

うん……えへへ。
勢いで告白して、振られちゃった……

2
3
みこの

ねえ、
それじゃあ今の彼氏さんの話聞かせてよ。

2
4
みこの

ていうか彼氏……だよね？
彼女さんだった？

2
5
みこの

あ、やっぱりふたなりの人なんだ。
へえ、妬けちゃうなあ。

2
6
みこの

今日は私に会って
ちゃんとやってきたの？

2
7
みこの

なるほど……。
言っただけど、特に何も言われなかった、と。
ふうん

2
8
みこの

ねえ君さあ……。
もしかして今の彼氏さんと
上手くいってないんじゃないの？

（右耳に口を近づけて）

2
9
みこの

実はね？

私、君に彼氏さんがいるって知ってたんだ。
この前たまたま
街で一緒に歩いているのを見かけてね。

3
0
みこの

君が一生懸命話しかけてるのに、
彼氏さんはつまらなさそうにしてた。

3
1
みこの

私、それを見てちよつとむかついちゃった。
私ならそんなことしないのになって、
思ってた

3
2
みこの

ん？離れろ？当たってる……。って、何が？

3
3
みこの

私が今君の腕に押し付けてる、
君の彼氏さんより
ずっと大きなおっぱいの事？

3
4
みこの

それとも、ぴっちりとしたスカートの下で
ビンビンに勃起して、
君の太ももに頬ずりしてる
おちんちんの事かなあ……？

（左耳に口を近づけたまま）

3
5
みこの

私、全然諦めてないよ。
さっき一回振られちゃったけど、
君がうんって言ってくれるまで
何度でも告白するつもり。
迷惑だなんて言わないよね……？

（正面、通常距離に戻る）

うん ● ありがとう。

3
6
みこの

3
7
みこの

……さて、
それじゃあ君も酔ってきたみたいだし、
お店出よっか。

3
8
みこの

愚痴の続きはこの後ホテルで聞かせてね

3
9
みこの

え？ホテルなんて、行かない……？

4
0
みこの

大丈夫だって、エッチなことはしないから。
うん、キスもなし。

4
1
みこの

もう、私が彼氏いる人を
襲ったりしないの知ってるでしょ？

4
2
みこの

本当に君と話したいだけだよ。
この時間にゆっくり話が出来る場所なんて
他にないんだしさ。
ね、いいでしょ？

（強く抱き寄せ右耳に口を近づける）
（少し低い声で）

4
3
みこの

ホテル、行くよ……？